

～夢の海外研修～

七飯高等学校 2年 佐々木 瑠那

私の夢であった海外研修。その 11 日間はとても長いようで短い時間でありいくら話しても話しきれない。そんな夢のような時間でした。

【10月3日】

出発の日。不安もありつつ私はアメリカへと向かいました。ホストファミリーが温かく迎え入れてくれ安心しました。これからの生活はどうなるのか楽しみです。

【10月4日】

初の登校日。アメリカの学校は朝が早く疲れが残り、起きるのがつらかったです。6時半に家を出発し、学校へ行きました。ケイトの友達をたくさん紹介してもらいみんな歓迎してくれてとても温かい気持ちになりました。カーライル高校では大学と同じように自分の好きな授業を取れ、時間割が作れることを知り、羨ましかったです。その後ケイトと共に数学の授業を受けました。机に乗っかっている物はノートではなく PC でした。何だか恥ずかしくなりました。その後に体育でドッジボールをしました。アメリカのルールと日本のルールで試合をしました。意外と日本のルールのウケが良く、嬉しかったです。演劇クラスにも参加させて頂きました。生徒はみんな自分の世界観があり日本人と違うなと感じました。放課後はサイファイクラブの方と交流し、改めて日本のアニメ文化はすごいと実感しました。

【10月5日】

この日は英語の授業を見に行きました。エッセイを書いている楽しそうでした。次の時間に陶芸クラスの見学をさせていただきました。私も実際作ってみました。中々うまくできませんでした。その後カフェテリアの前でワークショップを開きました。私たち高校生チームは抹茶を作りましたがみんな渋い顔をして帰っていくので申し訳ない気持ちでいっぱいでした。夜にはホストファザーがハンバーガーを作ってくれてとても美味しかったです。ご飯を食べながら日本の焼き鳥について話しましたが、楽しそうに話を聞いてくれて私も楽しい気持ちになりました。

【10月6日】

この日のメインはラジオ収録と CCTV への主演でした。2 つとも本当に緊張して取り組みました。ラジオとテレビの間の時間にコンコード観光へと行きました。事前学習でかなり勉強したオールドノースブリッジを見たときは今まで写真しか見たことがなかったので興奮しました。そこに建てられていたミニットマンの銅像も印象的でした。放課

後はケイトが入っている演劇クラブの見学へ連れて行ってくれました。ケイトは本当にチャレンジャーで私もこんなに積極的になりたいなと憧れました。夕食はお洒落なレストランでディナーをしました。ディビソンとそこにホームステイしていた空道君と4人でディナーを楽しみ、4人でシェアして飲むジュースや、日本では食べられないようなものも食べる事ができてワクワクでした。4人でいると自然と会話が進み、ケイトとさらに仲良くなれた気がした1日でした。

【10月7日】

この日は私の誕生日でした。ケイトが午前中に試験を受けに行っていることもあり、私は久々に寝坊することができました。ドアの方を見てみるとケイトからのバースデーカードがあり、携帯を開くと沢山のメッセージ。私は幸せ者だと感じながらパーティーへ行く準備をしました。パーティーでは私と開渡君の誕生日も祝っていただき、こんなバースデーケーキを食べることは人生でもう二度と無いだろうなと思いながら味わいました。家へ帰るとホストファミリー全員がプレゼントを贈ってくれました。ずっと大切にしようと思います。

夜にはケイトの友達が集まるパスタパーティーに連れて行ってもらい、そこでも誕生日を祝っていただき、その夜は余韻で寝ることができませんでした。

【10月8日】

朝、目覚めると大雨。今日はリンゴ狩りへ行く日だけど大丈夫かな？と思いつつ支度をして楓佳と春摘、そしてケイトの友達2人を連れて出かけました。お昼の時間が近かったのでマクドナルドへ行きました。Sサイズのジュースを頼みましたが日本のMサイズ位あったのでさすがアメリカンサイズだなと感心しました。リンゴ狩りではリンゴだけでなく梨も食べる事ができ、みんなに日本語を教えたりして楽しく過ごせました。夕食はケイトのおばあちゃんのお家で食べました。みんな明るくて素敵の方々ばかりでした。



ポットラックパーティーで誕生日を祝ってもらった時

【10月9日】

この日はボストン観光でした。コンコードとはまた違う景色で新鮮でした。あいにくの雨でゆっくりハーバード大学を見学できなかった事が心残りです。そして夜にお家へ帰り今から準備して！と言われてなんだろう？と思いつつ車に乗りまた再びボストンへと向かいました。着いた先には大きな建物があり、周りの人々はNBAのセルティックス

の T シャツなどを着ていて、そこで NBA の試合を見に行くことを知りました。NBA を観ることは私の夢でした。会場では目の前の光景が信じられずかなりの時間泣いていました。ケイトにあそこにカメラあるよ！と言われたので二人でアピールしているとなんとスクリーンに映ることができました。一生忘れない思い出です。今日でホームステイ最後。ずっとここにいたいと願っていました。



NBA の試合中の写真

【10月10日】

ホストファミリーとのお別れの日。ケイトが見送ってくれました。笑顔で見送りたかったですが自然と涙が出ていました。ニューヨークへ着き、ロックフェラーセンターから眺めた景色は本当に感動しました。七飯の景色とは全く違い、まるで吸い込まれそうな感じがしました。夜のタイムズスクエアにも行くことができました。人が多くて少し怖かったです。ですがすべてがキラキラしていて異次元に来ているようでした。

【10月11日】

この日はグランド・セントラル駅、国連ツアー、リバティ島へ行きました。一番印象に残っているのは自由の女神です。実際に見てみると大きくて迫力がありました。自由の女神の中に入るといふ貴重な体験もさせていただき本当に光栄でした。国連ツアーでは世界で唯一核爆弾の被害を受けた日本の事を話していて心が痛くなりました。入り口には加盟国の国旗が一行にあげられていてかっこよかったです。

【10月12日】

この日は移動日でした。沢山の思い出に浸りながら飛行機に乗り日本へと向かいました。

【10月13日】

日本へ着いた瞬間、現実だ、、、と落ち込みましたが長時間のフライトで疲れているせいか気が付くと眠りに落ちていました。

【10月14日】

函館へ無事到着。役場の方々が迎えてくださり、無事に帰ってこられた安心感とともに、長い間一緒にいた訪問団の皆さんとのお別れが寂しい気持ちで家へ帰り、私の研修は終わりました。

この研修において学んだことをたくさんの方々と共有し、コンコードについて沢山知ってもらえるよう頑張っていきたいです。またそれを自分の将来のためにも生かしていこうと思います。